MINIAMP AMP800

J

取扱説明書

1.0版 2005 年 10月

www.behringer.com

BEHRINGER
JUST LISTEN.

安全にお使いいただくために

注意: 感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れず、故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。

警告: 火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

J

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が通じています。手を触れると感電の恐れがあります。

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

安全にお使いいただくためのより詳細な注意事項

取扱説明書を通してご覧ください。

取扱説明書を大切に保管してください。

警告に従ってください。

指示に従ってください。

本機を水の近くで使用しないでください。

お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。

本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

ニ極式プラグおよびアースタイプ（三芯）プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をしてください。

電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードまたはプラグが損傷した場合、本気内部に異物や水が入った場合、雨や水分で濡れた場合、本機が正しく作動しない場合、もしくは本機を落下させてしまった場合は、当社指定のサービス技術者に修理をご依頼ください。

注意 – これらの指示は、資格のあるサービス技術者に向けたものです。感電の危険を防ぐため、有資格者以外は、装置の操作方法に記載された内容以外の整備は、行わないようにしてください。

1. はじめに

当社のヘッドフォン･アンプシステムをご購入いただき、誠にありがとうございます。この4チャンネル ステレオヘッドフォン･アンプはあらゆるヘッドフォンタイプに対応し、最大限の柔軟性をお届けします。高性能ステレオ･アンプが最高の音響品質をお約束するとともに、超低ノイズ4580オペアンプが優れたオーディオパフォーマンスを発揮します。

☞ **本説明書を良く読み、読んだ後も大切に保管してください。**

1.1 ご使用の前に

1.1.1 出荷

AMP800 は、安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一包装ダンボールに損傷が見られた場合には、装置外面部の損傷もご確認ください。

☞ **装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡ください。**

☞ **本製品の保管や運送の際には、製品への損傷を避けるため、常にオリジナルの梱包を使用するようにしてください。**

☞ **製品および梱包材などは、お子様の手の届かないところに保管してください。**

☞ **梱包材などの環境保護に適した廃棄を心がけてください**

1.1.2 スタートアップ

熱を発生する恐れのあるアンプなどの機器上にAMP800を設置しないでください。AMP800の上部パネルにある通風口をふさがないようにご注意ください。AMP800に電源を供給する際には、本機に付属されている電源ユニットを必ずご使用ください。

2. 操作機構

AMP800は4個のヘッドフォンチャンネルを装備したヘッドフォン･アンプです。このため、AMP800は他の複数の演奏者と共にご使用いただけます。さらに、それぞれの演奏者は入力チャンネルAおよびBの2個のオーディオチャンネルから選択することができます。

☞ AMP800のセットアップおよび操作は必ず資格のある方が行なうようにしてください。

2.1 フロントパネル

この章では、以下の図とともにAMP800のフロントパネルの使用方法を説明しています。

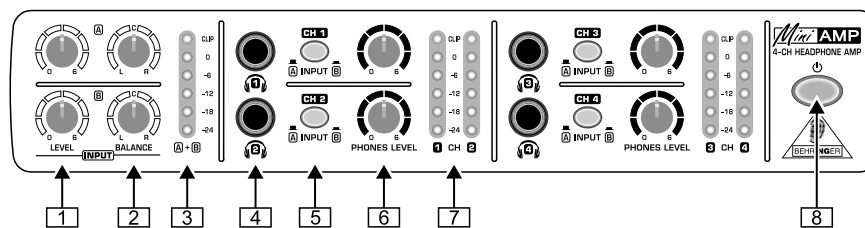



図 2.1: AMP800のフロントパネル

上図では、それぞれの操作部に対して 1 などの番号が記載されています。この章ではこれらの番号に基づいてそれぞれの操作部の詳細機能を紹介しています。

フロント パネル上には、それぞれの入力チャンネル(AおよびB)に対して 1 および 2 のコントローラーが装備されています。これらのそれぞれの入力チャンネル信号を調整する際には、これらのコントローラーを使用します。

1 *LEVEL* 調整: 信号の入力レベルを調整する場合、このコントローラーを **0** (最小レベル)または **6**(最大レベル)の方向に回してください。

2 *BALANCE* 調整: 信号のステレオイメージを調整する場合、このコントローラーを **L** (左)または **R**(右)の方向に回してください。

3 *A + B* メーター: 両方の信号(AおよびB)の合成レベルをこのメーターで確認します。合成レベルを示す値がLEDで点灯表示されます(**-24** dBから**0** dB)。信号が強すぎる場合には、**CLIP** LEDが点灯します。通常、0 dBが最適なレベルとなります(フル信号)。

J

フロント パネル上には、それぞれのヘッドフォンチャンネル(1、2、3および4)に対して 4 から 7 までのコントローラーが装備されています。これらのそれぞれのヘッドフォンチャンネルを調整する際には、これらのコントローラーを使用します。

4 🎧 *(ヘッドフォン)コネクター:* ヘッドフォンを接続する場合、このステレオ¼" TRSコネクターを使用してください。 TRSプラグに関しては***4. オーディオ接続*** の章を参照してください。

5 *INPUT ボタン:* このボタンにより、入力チャンネルを選択します。

▲ 入力チャンネルAを聞きたい場合には、このボタンを押していない状態にします。この際、ボタンは点灯しません。

▲ 入力チャンネルBを聞きたい場合には、このボタンを押した状態にします。この際、ボタンが点灯します。

6 *PHONES LEVEL* 調整: ヘッドフォン信号のレベルを調整する場合、このコントローラーを **0** (最小音量)または**6**(最大音量)の方向に回してください。

7 *CHメーター:* ヘッドフォン信号のレベルをこのメーターで確認できます。 ヘッドフォン音量を示す値がLEDで点灯表示されます(**-24** dBから**0** dB)。信号が強すぎる場合には、**CLIP** LEDが点灯します。通常、0 dBが最適な音量となります(フル信号)。

8 ⏻ *(パワー) ボタン:* AMP800のスイッチを入れたり切ったりする際には、このボタンを押します。

▲ AMP800のスイッチを入れる場合、このボタンを押した状態にします。この際、ボタンが点灯します。

▲ AMP800のスイッチを切る場合には、このボタンを押していない状態にします。この際、ボタンは点灯しません。

☞ **AMP800の使用後には、電源ユニットのプラグを電源から抜いてください。 電源ユニットが電源に接続されている限り、電源ユニットでは電力が消費されます。**

2.2 リアパネル

この章では、AMP800のリアパネルの使用方法を説明しています。

以下ではAMP800のリアパネルを図示しています。

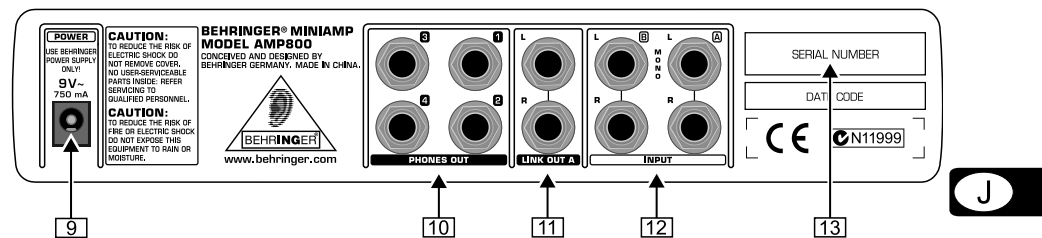



図 2.2: AMP800のリアパネル

上図では、それぞれの操作部に対して [1] などの番号が記載されています。この章ではこれらの番号に基づいてそれぞれの操作部の詳細機能を紹介しています。

[9] *POWERコネクター*: AMP800に電源を供給する際には、電源ユニットをこのコネクターに接続してください。電源ユニットはAMP800に付属されています。

[10] *PHONES OUTコネクター*: リアパネル上には、それぞれのヘッドフォンチャンネル（1、2、3および4）に対してさらにヘッドフォンコネクター（ステレオ、¼" TRSコネクター）が装備されています。

[11] *LINK OUT Aコネクター*: AMP800 に装備された4個のヘッドフォンチャンネル以上のヘッドフォンチャンネルが必要となる場合には、これらのバランス式 ¼" TRSコネクター（左（**L**）および右（**R**））を他のAMP800の入力に接続してください。LINK OUT Aコネクターからは、LEVELやBALANCE設定とは無関係の入力チャンネルAの信号のみが送られます。

[12] *INPUTコネクター*: リアパネル上には、それぞれの入力チャンネル（AおよびB）に対して2個のバランス式 ¼" TRS コントローラーが装備されています（左（**L**）および右（**R**））。ミキサーやCDプレーヤーまたはサウンドカードなどの出力をここに接続してください。モノ信号には**L**コネクターのみを使用してください。

☞ **バランス出力時にINPUTコネクターへアンバランス式 ¼" TS プラグを挿入した場合、信号レベルは6 dB低下します。信号レベルを上昇させるには、該当の LEVELコントロール ([1])をご使用ください。**

[13] *SERIAL NUMBER*: AMP800の登録にはこのシリアルナンバーをご使用ください。

TSおよびTRSプラグに関しては***4.オーディオ接続***の章を参照してください。

J

3. セットアップ例

下図では、お客様のオーディオ環境におけるAMP800の使用例を紹介しています。

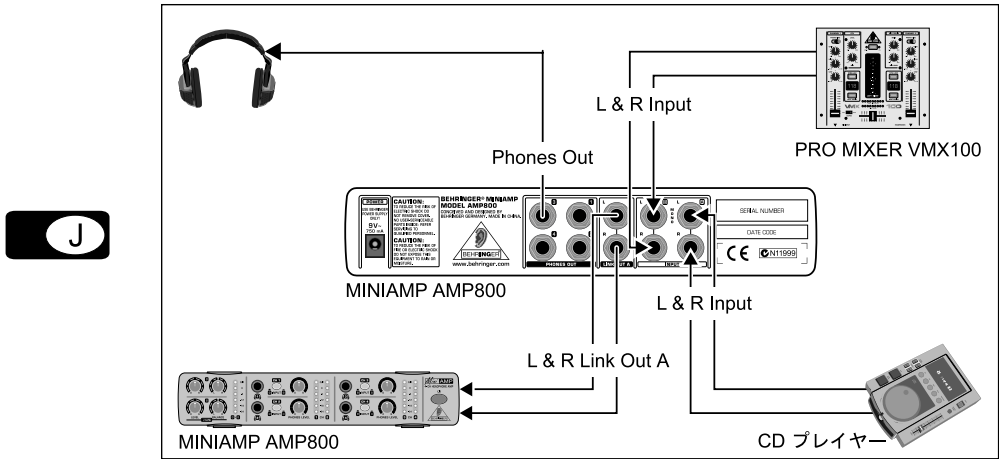



図 3.1: セットアップ例

他のMINI製品を併用する場合

AMP800はBEHRINGER製品のMINIシリーズに属します。このため、AMP800はこれらの製品との併用が可能です。詳細に関しては*6. 他のMINI製品* の章を参照してください。

4. オーディオ接続

以下では、アンバランス式¼" TS プラグおよびバランス式 ¼" TRS プラグを含むパッチコードを図示しています。

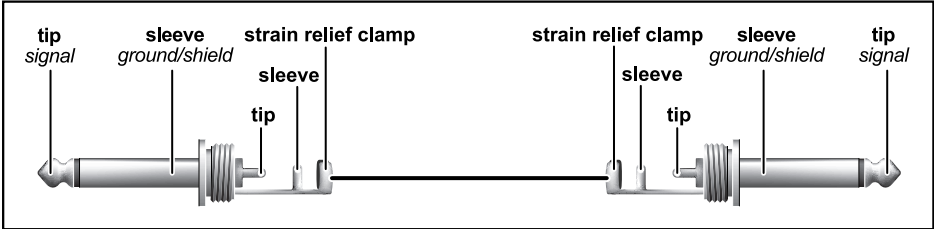



図 4.1: アンバランス式 ¼" TS プラグによるパッチコード

図 4.2: バランス式 ¼" TRS プラグによるパッチコード

5. テクニカルデータ

INPUT	
タイプ	¼" TRSコネクター、バランス式
インピーダンス	約 20 kΩ 、バランス式
	約 10 kΩ 、アンバランス式
CMRR	40 dB typ. @ 1 kHz
PHONES OUT	
タイプ	¼" TRSコネクター、ステレオ式
インピーダンス	100 Ω 以上
最大出力レベル	+13 dBu @ 100 Ω 負荷
LINK OUT A	
タイプ	¼" TRSコネクター、バランス式
システム仕様	
周波数レスポンス	10 Hz 〜 120 kHz、-3 dB
ダイナミックレンジ	108 dB、10 Hz 〜 22 kHz (100 Ω 負荷)
歪み	0.007 % typ. (100 Ω 負荷)
クロストーク	< 80 dBu @ 1 kHz
S/N比	10 Hz〜 22 kHz < 95 dB @ 0 dBu、a-weighted
アンプ	
最大出力レベル	+21 dBm / 124 mW (負荷 100 Ω)
最小出力インピーダンス	47 Ω 以上
電 源	
電源接続	外部電源、9 V~ / 750 mA
電源電圧	
米国/カナダ	120 V~, 60 Hz
英国/豪州	240 V~, 50 Hz
中国	220 V~, 50 Hz
欧州	230 V~, 50 Hz
日本	100 V~, 50 - 60 Hz
消費電力	11 W
寸法/重量	
寸法 高さ x 幅 x 奥行き）	約 48 mm (1.89") x 242.6 mm (9.55") x 120 mm (4.72")
重量	約 0.495 kg (1.09 lbs.)

BEHRINGER 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違することがあります。

6. MINIシリーズの他の商品

MINIMIXはBEHRINGERのMiniシリーズに属する商品です。該当シリーズに属する全ての8 種類の商品が機能を果たせるため、簡単にご紹介させていただきます。

MINIFEX FEX800

スタジオやステージ向き超小型　 9.5″ ステレオ・マルチエフェクト・プロセッサー

▲ リバーブ、ディレイ、コーラス、フランジャー、フェイザー、ロータリースピーカー、ピッチシフターおよびマルチエフェクトなどの24-bit/48 kHz分解能による究極のFXプリセット16種

▲ 選択したプログラムをLEDで表示する直感的FXプリセットコントロール

MINICOM COM800

スタジオやステージ向き超小型　 9.5″ ステレオ・モデリングコンプレッサー

▲ コンプレッションを使用する典型的な用途 ヴォーカル、ドラム、ギター、キーボードなど)にあわせた究極のプリセットモデル16種

▲ 選択したダイナミックプログラムをLEDで表示するコンプレッサーモデリング専用ツー

MINIMIC MIC800

スタジオやステージ向き超小型　 9.5″ マイク・モデリング・プリアンプ

▲ あらゆるマイク、楽器、ラインレベルソースに対応するハイエンド・プリアンプ。スタジオ級のコンデンサーマイクを完全化

▲ 超フレキシブルなプリアンプモデリングにより、レコーディングの敏速最適化が可能に

MINIMON MON800

スタジオやステージ向き超小型　 9.5″ モニタ・マトリクスミキサー

▲ 4個の選択・ミキシング可能なステレオ入力を装備した入力専用セクション

▲ 正確な6桁LEDによるメインステレオ出力メーターで精確なレベル表示が可能に

MINIFBQ FBQ800

スタジオやステージ向き超小型

9.5″ グラフィックイコライザー

▲ 革命的なFBQフィードバック検知システムが問題となる周波数を即座に検出し、オーディオアナライザーとしても機能

▲ 追加ローカットフィルターが耳障りな周波数 床音など)を除去

MINIBEAT BEAT800

スタジオやステージ向き超小型

9.5″ デュアルビート・カウンター/ フォノ・プリアンプ

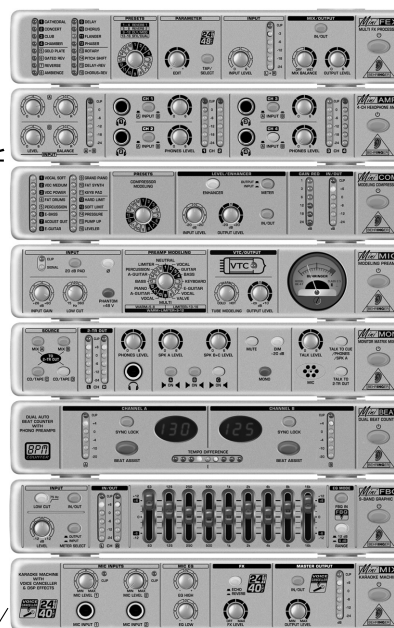
▲ テンポずれインジケータを装備したインテリジェント・デュアルBPMカウンター

▲ 超フレキシブルなビートアシストおよびシンクロック機能

MINIMIX MIX800

スタジオやステージ向き超小型　 9.5″ カラオケマシン

▲ 革命的なヴォイスキャンセラー。あらゆるステレオソースからヴォーカル音だけを効果的に消去

▲ 24-bit/40 kHz分解能による内蔵型デジタル エコー／リバーブプロセッサーで究極のヴォーカル強化を

それぞれのMINI製品が最高品質をお届けします

J